

1年 はじまりの風

組 番 名 前

Step 2

レンの変化をとらえよう。物語の中からレンの心情がわかる表現や描写を探し、表の中にまとめよう。また、「きつかけ」の行には、レンの心情が変化したきつかけとなる出来事を、前の言葉に続くように書き入れよう。

主人公は、初めと終わりで心情が変わっています。いつ、なぜ、どのように変わったのかを読み取ることで、小説の読解はぐっと進みます。

初めの心情

きつかけ

終わりの心情

・中学生になったら新しいことを始めたいと思っていたが、それが何か、まだわかっていない。

・同じ小学校から来た友達、小学生のうちからやっていたことを続けていた。

・レンは、取り残されたような気がした。

日曜日の午後の出来事

・レンははつとした。ちようどここから見た風景だ、あの絵。

・作者が描いたのと同じ角度から、風景を見ていることに気づき、ちようとうれしくなる。

・美術の先生の言葉

「見えない風を描いているっていうところがいいよね。」

・確かに、（見えないはずの風が表現されている気がした。）

・少し、ときどきした。

・自分も絵を描いてみたい、と思った。

・そうだ、絵を描いてみよう。新しいことをやってみよう。

交流

印象に残ったことや気に入った場面、また疑問に思ったことなどを友達と語り合おう。

感じたことや考えたことを友達と語り合うことで、感じ方やものの見方、考え方が豊かに広がります。

〈自分の考え〉

〈友達の考え〉